

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I.理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「誠意をもって誠実に真剣に」の法人理念のもと、事業所目標「その人らしい笑顔を咲かせよう」を掲げ日々実践している。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類に移行したものの、度重なる事業所内でのコロナの蔓延は交流の機会を少なくさせた。今後地域に出向いたり、呼んだりして親交を深めていきたい。(近々では納涼会など)	納涼会に参加したが、入居者さん皆が楽しく過ごしていた。特に大平保育園児の踊りでは沢山の笑顔が見られた。 地域のねぶた祭りの山車の運行、保育園の慰問を実施。地域の行事に作品出店している。 ほぼできている。 説明等受けている。 現状ねぶたでの交流が限度だと思う。 地域との連携に気をつかっていることがわかる。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議でのご意見やご指摘や入居者さんの視点・声をくみ取って関わり、買い物やドライブや実践しているもののコロナなどもあって若干頻度が少なめであるが、努力はしている。	運営会議の意見が運営に活かされていると思う。 運営推進会議が報告の場ではなく、意見交換の場になることを望む。 ほぼできている。 利用者へのサービスの実態の報告を受けて納得している。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	引き続き必要時に行政に連絡し相談など実践している。	ほぼできている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な研修会や、実際現場に例がある為、日々話し合いながら取り組んでいる。		A. 十分にできている 3名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間の連携のもと、徹底していることが窺える。 日々の話し合いが必要である。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の研修会等で学んでいる。特に言葉の虐待には気を付けている。		A. 十分にできている 7名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間の情報共有により未然防止に努めてほしい。 管理者及び職員一人一人が理解している。

7	権利擁護に関する 制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の研修会等で制度の理解について学んでいる。			
8	契約に関する説明 と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約内容については、ご入居者・ご家族に対してその都度十分な説明を行い、不安や疑問が無いよう努めている。			
9	運営に関する利用者、 家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者さんの声を大切に日々働いている。		A. 充分にできている 6名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者・家族の意見を聞くことも大切だが、施設を運営するものとして一貫性をもって対応することを望む。 ほぼできている。 職員の努力が感じられ感謝しています。
10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、GH 会議は開催し全員で共有しており、運営会議などの経営的会議の内容も共有できるようファイリングして観覧する流れがある。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回の人事考課では個々の仕事の努力を評価できる機会があり、意見や要望を発言できる機会を設けている。働きやすい環境作りに努めている。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 無回答1名	管理者は職員との意思疎通を密にし、個々の就業環境の把握に努めてほしい。 ほぼできている。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年2回、上司(主任、リーダー等)と個人面談を行っている。その際、職員の思いや要望を今後・キャリアアップなどについて聞き取りを行っている。その他ユニット会議などで上司が部下にアドバイスしたり、相談事を聞いたりする場がある。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない 無回答2名	職員の資質向上に取り組んでほしい。 ほぼできている。 個人の意見等も参考にするのも良い。
13	同業者との交流を通じた 向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊟. あまりできていない D. ほとんどできていない	できていなかったものの、コロナ5類移行に伴い、外部研修を積極的に再開し、その際に会った同業者との情報交換等積極的にするよう促している。			

14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おらず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護する人、される人といった上下 の関係ではなく、人生の先輩のご入 居者、役割は違うが同じ空間で働い ているスタッフという感性、フラットな 関係性を大切にしている。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナが5類に引き下げられたお かげで、家族・友人・知人の面会が 徐々に増えている。	充分にできている。		
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環 境、一日の過ごし方の希望や意向の把 握に努めている。	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活の中での会話や行動 により、思いや希望を把握するよう 努めている。本人の意思が尊重でき るよう、ユニット会議でも各ご利用者 の話し合いを行っている。			
17	チームでつくる介 護計画とモニタリン グ	本人がより良く暮らすための課題とケア のあり方について、本人、家族、必要な 関係者と話し合い、それぞれの意見やア イディアを反映し、現状に即した介護計 画を作成している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成担当者は、本人の生活の 様子や発言、家族の意向、職員の情 報を総合的に判断し、できるところに 着目したプランを作成している。	ほぼできている。	A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成担当者と利用者の担当の意思疎通を 大切にしてほしい。 ほぼできている。 総合的に判断しプラン作成することが大切だ。
18	個別の記録と実践 への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づき や工夫を個別記録に記入し、職員間で情 報を共有しながら実践や介護計画の見 直しに活かしている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要に応じて、日々の業務中でも 意見交換をしたり、ユニット会議やカ ンファレンスで情報を共有し、介護計 画にも生かされている。		A. 充分にできている 3名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない 1名 D. ほとんどできていない	個別記録は利用者の現状把握するうえで最も重 要。常に改善に取り組んでほしい。 ほぼできている。 情報共有が大切である。
19	一人ひとりを支える ための事業所の多 機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ るニーズに対応して、既存のサービスに 捉われない、柔軟な支援やサービスの多 機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状況に応じて本人や家族と相談や 面談を実施して、ニーズに応えられ るよう努めている。	ほぼできている。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資 源を把握し、本人が心身の力を発揮しな がら安全で豊かな暮らしを楽しむことが できるよう支援している	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近くの公園や商店へのドライブに 出かけたりして、昔の記憶を思い出 しながら安全で豊かな暮らしを楽し んでいる。	ほぼできている。 昔の記憶の聞き取りや記録を大事にしたいです ね。		

21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望される医療機関に受診している。適宜付き添いや送迎を行っている。受診時には病状を報告し、主治医と連携をとっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には担当の地域連携室と連絡を取り合い早期退院できるよう医療機関との情報交換に努めている。		A. 充分にできている 6名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時には、利用者の身近な者として、利用者の不安、要望等を把握の上対応していただきたい。 ほぼできている。 意思疎通が大切である。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約時に説明しているものの、その当時と現在の環境が違うため(現在看護師配置なし)今後説明が必要となってくる。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 1名 C. あまりできていない 6名 D. ほとんどできていない	施設としての対応を周知する必要がある。 ほぼできている。 家族に対しての説明が必要と考える。 大変難しいことだと認識している。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	急変時対応や手当は常に身につけておき、素早く対応できるようにしている。救命措置(AED)を設置し職員全員が実施できるよう努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時マニュアルを設置し避難誘導を実施している。	避難計画の説明は受けている。 ほぼできている。	A. 充分にできている 6名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に備えを忘れず、速やかに対応できる体制をお願いする。 ほぼできている。 日頃の訓練が大事である。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の人格を尊重し、プライバシーの配慮にも努めている。また個人に寄り添った声掛けをするなど、ケアプランにも取り入れ日常的に適切な対応をしている。		A. 充分にできている 4名 B. ほぼできている 4名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者との信頼関係の構築を願う。ほぼできている。 個人に対して寄り添った対応をしている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々、個々の心身状況など把握し、本人のペースに合わせ過ごし方や個々に添うように配慮している。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の嚥下状態、咀嚼能力などに合わせて調理を提供している。誕生会や行事食は特別メニューでお祝会を開催したり、利用者の好みや希望を取り入れ、食事が楽しみになるよう工夫をしている。		A. 充分にできている 5名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者に食事の楽しさを感じさせてほしい。 ほぼできている。 希望を取り入れ食事が楽しみになる工夫が大切である。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や水分の摂取状況を毎日チェックし、把握している。カロリーの過不足にも気を配っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	㊟. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事後の歯磨きの声掛けや洗面所への誘導等、それぞれの力量に応じた口腔ケアを行っている。義歯の洗浄、消毒も行っている。		A. 充分にできている 6名 B. ほぼできている 2名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	常に気配りをお願いしたい。 ほぼできている。 職員の配慮が見受けられる。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄管理表を活用して排泄のリズムに合わせて声掛けを行い、自立排泄を支援している。便意尿意がない方は様子を見て声掛け誘導を行っている。失禁時は失敗と思わせないように配慮している。		A. 充分にできている 3名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の目線に立った対応を。 ほぼできている。 職員の配慮が見受けられる。 排泄に伴う転倒等の事故にさらに注意を。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節湯などにより入浴を楽しんで頂いている。本人の希望や体調に合わせて、無理なくゆっくりと入浴できるよう配慮している。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調や生活習慣に合わせながら、日中、軽作業や体操を行い夜間の安眠を促している。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師配置なしで運営。介護士が受診付き添い時、医師からの説明を確認している。また、同施設内の看護師にも協力してもらっている。2名で確認しながらの服薬を徹底している。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬間違いがないようこれからも気を付けてほしい。 看護師の配置が望まれる。 ほぼできている。 確認しながら間違いのないよう協力することが大切である。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの利用者の得意なこと趣味や楽しみ、好みを職員が理解し、気分転換時の支援をしている。	ほぼできている。 得意なこと、好きなことなど生活歴と合わせて理解を深めてみては。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により気軽に外出するのが難しい事もあるが、天気の良い日は外を散歩したり、感染予防を行いながら、外出ドライブを行っている。コロナやインフルエンザやご本人の体調等様子をみながら自宅への外出も許可になっている。実際実績もある。	ほぼできている。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている ㊟. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金を持たれる対象者がほぼおられない為、必要時は立替金で対応している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族の意向にも配慮し、本人希望時は電話できるよう支援している。※携帯お持ちの方現在 3 名			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホールや玄関には季節に合わせた飾りや絵を掲示し、生活空間を彩り、心地よい空間を楽しんで頂いている。		A. 十分にできている 3名 B. ほぼできている 5名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設内が癒しの空間であってほしい。 ほぼできている。 季節を感じさせる工夫をしている。 絵等、作品名、作者名もできれば掲示してほしい。
Ⅳ. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々のコミュニケーションの中で要望や意向を聞き取るようにしている。意思表示が困難な場合は日常生活やレク等で個々の情報を集めて、表情や行動から判断している。			

41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時及び入居後にご家族や本人より以前の生活ぶりについて教えていただき、サービスに繋げていけるよう努めている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の日々の様子を観察し、状態に変化があればすぐに同施設内の看護師に報告し、環境を整え、対応できるようにしている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	看護師配置を望む。 日々様子、変化等あれば報告することが大切である。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人のペースを確認しながら、生活リズムに合わせ、一日一日を大切に希望に沿えるように支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊟. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には馴染みのものや写真などが飾っており、その方に合った居室づくりに努めている。		A. 充分にできている 1名 B. ほぼできている 3名 C. あまりできていない 4名 D. ほとんどできていない	利用者さんが安心できる物などを部屋に置くことができれば良いのでは。 ほぼできている。 写真等、馴染みのものを置くのが大切である。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊟. あまりできていない D. ほとんどできていない	なかなか意向・希望が通らないものもあり全てかなえることは困難だが、感染対策をし、季節ごとのドライブや、ゆかりの地等行ったりはしている。	行事参加しているので読み取れます。 季節ごとの行事等の説明を受けている。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人がやりたい、手伝いたいという気持ちを大切にし、本人のペースに合わせ、無理のないよう行って頂いている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 充分にできている ㊟. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホールのテーブル席は気の合う利用者同士が近隣の席に座れるよう配慮しており、会話やレクリエーションを楽しんだり、思い思いに過ごされている。		A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の意思を大切にしてほしい。 ほぼできている。 職員の配慮が見受けられる。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 充分にできている B. ほぼできている ㊟. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍は厳しかったですが、以降面会という形で 30 分程度の面会(家族、知人など数名)を行っている実績あり。外泊も実施している。	ある程度の交流は保たれている。 ほぼできている。 説明を受けている。		

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 充分にできている Ⓑ. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	信頼関係を築くことにより、安心して生活することができ、より良い日々を送ることができている。	普通に生活できる環境づくりが大切。 ほぼできている。 日々安心して生活できるよう、取り組み等の説明も欲しい。	A. 充分にできている 2名 B. ほぼできている 6名 C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今後も安心して生活できるようお願いしたい。 職員、他の利用者との信頼関係を築けるよう支援してほしい。 ほぼできている。 職員一人ひとりの努力によって家族として安心して
----	----	--	--	---	--	--	--